

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	コンピュータ入門I	
科目基礎情報							
科目番号		0048		科目区分		専門 / 必修	
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科		情報工学科		対象学年		1	
開設期		前期		週時間数		2	
教科書/教材		最新情報 I, 萩谷昌己著（実教出版）, K-SEC「情報リテラシー教材」					
担当教員		吉澤 陽介,安井 希子					
到達目標							
コンピュータおよびコンピュータに係る情報社会とコミュニケーションの基礎的理解を目指す。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
情報社会		情報社会の内容について十分に理解できる		情報社会の内容について理解できる		情報社会の内容について理解できない	
メディアとデザイン		メディアとデザインについて十分に理解できる		メディアとデザインについて理解できる		メディアとデザインについて理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		情報社会、コンピュータに係るコミュニケーションに関する基礎的事項を学習し、コンピュータ周辺の知識を高める。					
授業の進め方・方法		遠隔授業に基づいて、知識を身に付けられるように進める。					
注意点		日常的にコンピュータに関連するニュースなどを調べ、本講義と実際の世界の動きを関連付けるよう意識すること。					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☒ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス・授業の進め方について		本授業の進め方を理解する。		
		2週	情報社会（情報社会と情報、情報の特性）		情報社会と情報、情報の特性について理解する。		
		3週	情報社会（情報のモラルと個人に及ぼす影響）		情報のモラルと個人に及ぼす影響について理解する。		
		4週	情報社会の法規と権利（知的財産）		知的財産について理解する。		
		5週	情報社会の法規と権利（情報の利用と公開、個人情報の保護と管理）		情報の利用と公開、個人情報の保護と管理について理解する。		
		6週	情報技術が築く新しい社会（社会の中の情報システム）		社会の中の情報システムについて理解する。		
		7週	情報技術が築く新しい社会（情報技術と課題解決）		情報技術と課題解決について理解する。		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	メディアデザインとコミュニケーション（メディアの発達、メディアの特性）		メディアの発達、メディアの特性について理解する。		
		10週	メディアデザインとコミュニケーション（コミュニケーションの形態、インターネットのコミュニケーション）		コミュニケーションの形態、インターネットのコミュニケーションについて理解する。		
		11週	情報デザイン（社会の中の情報デザイン、情報デザインの工夫）		社会の中の情報デザイン、情報デザインの工夫について理解する。		
		12週	情報デザインの実践（文書の作成）		情報デザインとしての文書の作成について理解する。		
		13週	情報デザインの実践（プレゼンテーション）		情報デザインとしてのプレゼンテーションの作成について理解する。		
		14週	情報デザインの実践（Webページ）		情報デザインとしてのWebページの作成について理解する。		
		15週	まとめ				
		16週					
評価割合							
		試験		課題提出		合計	
総合評価割合		70		30		100	
基礎的知識		60		10		70	
調査による情報収集		10		20		30	